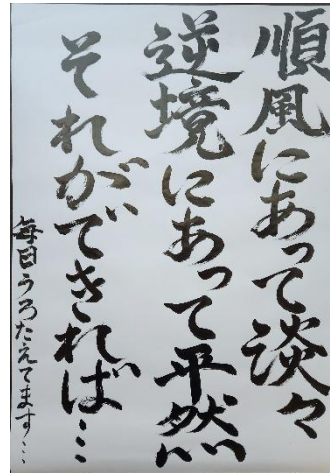


慶念寺々報

# つながり

## 慶念寺の掲示板 第四十二回



「順風にあつて淡々 逆境にあつて平然

それができれば・・・」

いつでも淡々と平然と。そうありたいと思います。しかし、そうあれない自分自身がいるのも事実。開き直るわけではありません。んが、日々右往左往している私があります。



仕事においても、子育てにおいてもうろたえることの多い私。つい最近も体調不良と立て込んだ仕事に挟まれて、いつもならなんてことない子どもたちのわがままにイライラしている自分に気がつき落ち込みました。

また、昨年末に行われた慶讃法要の後、嬉しいことに芸人さんとの掛け合いを見た多くの方からお褒めの言葉を賜り、調子にのって浮かれていることを、妻の冷静な一言で気づかされた時も自分の軽薄さを感じました。

分は出来ている」そう思った時点で、成長は止まってしまうのかもしれない。

最近好きなラジオCMに「今日のベストが明日のベストとは限らない。だから常にベターを目指す」というものがあります。高みだけを目指すと足元がおろそかになる。ジャンプアップよりもステップアップを目指す方がより良い結果が得られることもあるのです。

順風にあつて調子にのり、逆境にあつてうろたえるのが私。「それができれば・・・」という思いの中で「そうありたい」と目指していく。



出来ない時があつたつていい。阿弥陀如来は、そのように心乱れ揺り動かされる私たちの姿を見抜いて「必ず救い遂げる」と誓願を起こしてくださいました。如来のはたらきをそのまま聞かせていただくと、うろたえ揺れ動く自分のすがたが見えてきます。

でも、そのすがたは如来の救いのはたらき

### ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。

慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

に照らされたからこそ見えてきた。「大丈夫だよ、まかせておくれ」そのはたらきに抱かれて、日々の生活を自分でできる精いっぱい、で一步一步進んで参りましょう。



### 公開講座を開催しました！



二月十日に十八回目となる公開講座を開催いたしました。ご講師は変わらず法重寺の南條了瑛先生。前回から歎異抄も後序に入り、最終回が見えてまいりましたが、今回からご参加くださる方もいらつしやり、大変賑々しい講座となりました。

先生も毎回初めていらつしゃった方に向けてのお話をしてくださるおかげで、どこから参加しても大丈夫な講座となっておりまふ。「毎回同じ話を聞いている人が可哀想じゃないか」そう思ったこともありましたが、アンケートを見ると「最初に概略をお話してくださるのが復習になつて嬉しい」そう言つたお声もいただいており、先生と相談してこの方法で講座を続けております。

今回は、寺報のお知らせで席の三分の二が埋まり、タウンニュースのお知らせが出た翌日には定員に達しておりました。

今回は四月二十四日(木)十四時に予定しております。来月のご案内で申し込み受付を開始いたしますので、是非ご予約ください。

## 三月は豪華な法要です！



三月の法話会は、親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要と、春のお彼岸、慶念寺寺院設立記念法要を併修いたします。

二〇二三年に親鸞聖人御誕生から八五〇年を迎え、二〇二四年には立教開宗の書と云われる『教行信証』が執筆されてから八〇〇年を迎えました。その慶讃（お祝い）法要と、二〇二四年に宗教法人を取得し、正式に寺院化した記念法要（お祝いの法要）を、例年の春季彼岸会にあわせて執り行います。

大規模な法要になりますので、しっかりとお飾りを整えて準備を進めます。

この度は、**公開講座でもおなじみの南條了瑛先生**を講師にお招きしてご法話をいただきます。公開講座では聞けない、僧侶としての南條先生の法話を聴けるのを私も今から楽しみにしております。お土産もご用意しておりますので、是非お参りください！  
初めての参加でも大丈夫です。普段着で、

### 帰敬式のおすすめ（法名）

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。

肩の力を抜いて、一緒にお参りしましょう！  
**発送作業のお手伝いをお願い**

寺報の発送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

日時：令和七年三月二十三日（日）  
十四時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業

みなんでワイワイとおしゃべりしながらやっている発送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありましたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。

### 仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかなる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また**日程や会場・葬儀社がお決まりでも、お寺への連絡は直接お願いいたします。**



### 次回の法話会は

**三月十六日（日）十四時から 慶念寺本堂にて**

「親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要、春季彼岸会・慶念寺寺院設立記念法要」をご講師に南條了瑛先生をお迎えして行います。皆様のお参り、いよりお待ちしております。

### 編集後記

もう二月も終わりですね。慶念寺の二月は、激動の始まり。一月の末に息子が新型コロナウイルスに感染し、その後は妻に感染。私と娘ももう秒読みか…と思っておりますが、幸いにも私と娘は罹ることはありませんでした。

ただ、その後も子どもたちの体調不良が続く、なかなか気が休まらない日が続きました。この寺報を書いているころには落ち着いてはいるのですが、寒波も長引くらしい…まだまだ注意が必要です。

そして、上にも書きましたが三月の法話会は盛りだくさんです。沢山の方にお参りをいただき、賑々しくお勤めしたいと思っておりますので、是非お参りください。これまでお参りしたことがなくても大丈夫。難しい決まりはありません。手ぶらで、普段着で大丈夫です。是非、一緒にお聴聞いたしましょう！



浄土真宗本願寺派  
歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5

電話：044-819-5482

FAX：044-819-5538

Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL

https://kyounenji.com/



慶念寺ホームページ QR コード